

# 令和6年度 府中市立府中第六小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

## 第4学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

| 教科   | 教科の特質を踏まえた課題                                                                                                                                                            | 課題解決のための授業改善策                                                                                                                                                                                                                                             | 達成の状況 |     |
|------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|-----|
|      |                                                                                                                                                                         |                                                                                                                                                                                                                                                           | 2学期末  | 年度末 |
| 国語   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・日常的に既習漢字を活用することに課題がみられる。</li> <li>・目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することに課題がみられる。</li> <li>・単元の学習に見通しをもち、自ら学習計画を立てることに課題がみられる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・文や日記、ノート指導を丁寧に行う。また、熟語を多く習得できるよう国語辞典や漢字辞典を活用する場面を増やす。【決定】</li> <li>・場面ごとや段落ごとなど短い文章の中から中心となる語や文を見つけて、要約する機会を設ける。【決定・表現】</li> <li>・単元の目標や課題を明確にし、提示する。目標の達成や課題解決に向けて必要なことを友達と話し合いながら計画を立てる時間を作る。【発見・対話】</li> </ul> |       |     |
| 算数   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的な計算力の定着に差がみられる。</li> <li>・文章問題の内容を理解して、式や解決方法を引き出すことに課題がみられる。</li> </ul>                                                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・プリントやeライブラリを活用し、計算の工夫や個人の課題を意識しながら既習の計算を繰り返し行うことで、基礎的な計算力の定着を図る。【決定】</li> <li>・キーワードに着目したり、図表を活用したりすることで問題の内容を把握し、話し合いなどの時間を確保することで状況に応じた適切な立式の方法を考えられるようにする。【対話】</li> </ul>                                      |       |     |
| 理科   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活経験の差があり、自然実験の予想を立てる際に、根拠を明確にできていない様子がみられる。</li> <li>・観察や実験の結果から考察したり、次の課題を見出したりすることに慣れていない様子がみられる。</li> </ul>                 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な自然現象・体験の中から予想が導き出せるように予想の時間を確保する。【発見・決定】</li> <li>・単元の目標や課題を明確にし、提示する。児童とともに前時で分かったことや、解決していないことを整理しながら学習を進める。観察や実験結果から分かったことやまだ分からないこと、さらに知りたいことを話し合う活動を通して、次の課題につなげる。【対話】</li> </ul>                         |       |     |
| 社会   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習した内容を普段の生活に生かしたり、自分の行動に移したりすることに課題がみられる。</li> <li>・調べてまとめたことを基に考え、社会的事象の特色や意味などを理解することに課題がみられる。</li> </ul>                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の最後に学習したことを振り返り、自分たちの生活にどのように生かせるかを考えたり、どう行動できるかを話し合ったりする時間を確保する。【表現】</li> <li>・調べたことをポスター、年表、ガイドマップなどにまとめ、社会的事象の特色や意味などを全員で共有する場面を設定する。【決定・表現】</li> </ul>                                                      |       |     |
| 音楽   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞では、音楽の要素と感じたことを結び付けて、言葉で表現することに課題がみられる。</li> <li>・リコーダーの演奏では、息の調節はできているが、タンギングに課題がみられる。</li> </ul>                            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・鑑賞だけでなく歌唱や器楽の学習でも感じたことや気付いたことを発表し、音楽の要素について知識を広げられるようにする。【発見】</li> <li>・友達同士で聴き合う場面を増やし、様々な曲想の楽曲に取り組み、技能を身に付けられるようにする。【対話・表現】</li> </ul>                                                                          |       |     |
| 図画工作 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の表現をよりよくしようと試行錯誤することに課題がみられる。</li> <li>・表現の良さを感じて、伝える力をつける必要がある。</li> </ul>                                                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・道具や材料を使って試行錯誤する時間を確保し、自然に友達の作品を見て鑑賞できるようにするなど、工夫を共有できるようにする。【発見】</li> <li>・鑑賞の時間に、視点を明確にしたり、キーワードを示したりして、それぞれの表現の良さを見つけられるようにする。【対話】</li> </ul>                                                                   |       |     |
| 体育   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各運動の知識と経験が少ない様子がみられる。</li> <li>・考えたことを友達に伝えたり、よりよくするための課題を見つけたりに課題がみられる。</li> </ul>                                             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・各運動の行い方を導入段階でICT機器を効果的に活用して理解する。また、技能向上のために補助的な運動を取り入れる。【発見】</li> <li>・自分の考えをもって運動に取り組めるように学習カードや体育ノートを活用する。【決定】</li> </ul>                                                                                       |       |     |

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2学期末、年度末に評価する。